



若

葉

学校だより
 令和5年10月31日
 野田市立東部中学校
 第7号



秋の夜長に

校長 横川 徹

10月27日（金）から11月9日（木）までの2週間は秋の読書週間です。読書週間は、終戦まもない昭和22（1947）年のまだ戦後の混乱期中、「読書の力によって平和な文化国家を作ろう」という決意の下、初めて開催されました。以後毎年開催され、日本の国民的行事として定着しました。

（「市報のだ」10/15号 No. 1390 P4）

また、一般財団法人出版文化産業振興財団のHPによれば、10月27日（金）から11月23日（木）までの28日間は、書店や出版社・販売会社など、本に関わる人が一丸となって「読書」を盛り上げる出版業界の一大キャンペーン「秋の読書推進月間『BOOK MEETS NEXT』」だそうです。

読売新聞10月27日付朝刊には、同社の世論調査が載っていました。それによると、「『高校生以下の世代に読んでもらいたいと思う本（自由回答）』に寄せられた286件を見ると、著作が最も多く挙げた作家は司馬遼太郎（16件）。次いで多かったのはミヒヤエル・エンデ（12件）。このうち『モモ』は9件で一作品としては最も多かった。」とのこと。

岩波少年文庫（岩波書店）のHPには、「時間どろぼうと、ぬすまれた時間を人間にとりかえしてくれた女の子モモのふしぎな物語。時間の真の意味を問う、エンデの名作」とあります。何かと、「タイ（ム）パ（フォーマンス）」「コス（ト）パ（フォーマンス）」が重用される今の時代に一石を投じる作品とも言えます。そんな折、同じ朝刊の、80歳の主婦の方の投書が目にとまりました。



午前4時半。「コトン」と新聞が郵便受けに届く音が大好きです。雨や雪の日は届くだろうかと心配になり、休刊日は寂しい気持ちで過ごします。／「スマートフォンがあるから」と新聞を読まない人がいますが、私は、日常生活の知識をすべて新聞から得ています。…〔略〕…川柳は五七五で表現する難しさを学び、先生の評も読み返ししながら、自作の句を投稿しています。／新聞を隅々まで読んで吸収し、悲哀をユーモアに変えた川柳を作って、長生きの活力にするつもりです。

「活字離れ」「読書離れ」「新聞離れ」が叫ばれて久しいですが、「生涯学習」の土台として、やはり「本」「新聞」には捨てがたい魅力があるのだと思います。

大成功に終わった旭陽祭の余韻に浸りながら、「秋の夜長」に、こんなことを考えていました。

11月の行事予定

1（水）実力テスト（3年生） スクールカウンセラー来校日 三者面談・教育相談（10日まで）	15（水）卒業アルバム写真撮影（3年生）
2（木）午前中日課、部活なし 給食後下校 3年1組音楽研究授業（午後） 武道（柔道）講師押田先生最終勤務日	17（金）東部中説明集会（東部小5、6年生）
6（月）県立野田特別支援学校交流会（1年生） スクールカウンセラー来校日 学校費口座引落日	18（土）定期テスト前諸活動停止（22日まで）
7（火）市内弁論大会	19（日）あおいそら運動推進大会 ＊善行賞、実践作文の表彰があります。
8（水）市長と話そう集会	20（月）スクールカウンセラー来校日
9（木）税についての作文表彰式	21（火）定期テスト3（理科・英語・国語）
10（金）3Dスコリオ検診（1年生）	22（水）定期テスト3（社会・数学）
13（月）環境教育出前授業（1年生） スクールカウンセラー来校日	23（木）子ども人権作品展（28日まで市役所1F） 勤労感謝の日
	25（土）土曜授業8 学級対抗実力テスト
	26（日）仲ブロックバレーボール大会
	27（月）向寒訓練（12月1日まで） スクールカウンセラー来校日

生徒会役員改選

9月29日（金）に、東部中の新しいリーダーを決める生徒会本部役員選挙が行われました。投票に先立ち立会演説会があり、候補者たちは、全校生徒の前でそれぞれに決意を述べました。学級から選ばれた応援者の演説も含め、東部中をより素晴らしい学校にしていきたいという強い思いが感じられました。

旭陽祭のエンディングでは2年生から選ばれた全校委員長も全校生徒にあいさつし、学校の生徒会組織の中心が3年生から2年生に引き継がれていきました。引継ぎセレモニーで新委員長とともに前に立った3年生の全校委員長や旧生徒会執行部のメンバーには、1年間の頑張りに対するねぎらいと感謝の拍手が贈られ、心温まる場面となりました。

これからの1年間は、2年生が全校のリーダー学年として頑張ってくれます。頼もしい後輩に後を託し、3年生はいよいよ、一人一人の夢実現に向かって、進路開拓の最終章に入っていきます。

東葛駅伝

10月21日(土)、東葛飾地方中学校駅伝競走大会(東葛駅伝)が実施されました。夏休みから練習に取り組んできた選手たちは強い思いで、伝統あるこの大会に臨みました。結果は昨年度から10番ジャンプアップして37位でのゴール。目標に掲げた「35番以内」には、わずか14秒差で届きませんでしたが、応援に心を奮い立たせ力走する選手、仲間や家族、指導者に感謝を伝える選手の姿には、チームとしても個人としても、確かな成長がにじみ出ていました。互いに切磋琢磨し、献身的に選手を支えたリザーブメンバー、今年も駆けつけてくれた卒業生を含め、チームワークナンバーワンの東部中選手団は、いつものように晴れやかな笑顔で、今年度の大会を締めくくりました。



旭陽祭、合唱コンクール

10月28日(土)、一面の記事にもある旭陽祭(きよくようさい)が、体育館で行われました。今年度は午前中の合唱コンクール、感謝の手打ち(写真)、午後の弁論発表、英語スピーチ、吹奏楽部の発表と、すべてのプログラムで生徒たちの頑張る姿を保護者の皆様に参観していただくことができました。

この日のために、取り組み期間中は仲間と心をつなげて一生懸命に合唱の練習をしてきました。どの学級、学年の歌声からも、精一杯頑張ってきた、その思いが伝わってきたのではないのでしょうか。

入場者数制限などの感染防止対策や雷雨による開始時間の変更等につきまして、皆様のご理解とご協力をいただき、感謝いたします。



躍動する東中生

この秋もスポーツに文化活動にと、東中生の輝く姿がありました。

【バレーボール部】

- 10/8 葛北新人大会 予選リーグ 東部中0-②野田南部中 東部中②-0東深井中
- 10/14 // トーナメント 東部中0-②流山南部中 ベスト14に進出

【駅伝部】

- 9/27 葛北支部中学校駅伝競技大会 優秀選手賞 1年女子
- 10/21 東葛飾地区駅伝競走大会 37位で完走(記事参照)。

【ソフトテニス部】

- 9/30、10/1 葛北新人大会個人戦 ベスト8進出 2年2ペア
- 10/7 葛北新人大会団体戦1回戦 東部中 1-② 流山おおぐろの森中
- 10/21 県新人大会個人戦 2回戦 東部中1 1-③ 和名ヶ谷中
- // 東部中2 0-③ 上総小櫃中

【その他の活動】

- 葛北支会中学校英語発表会 スピーチの部 第2位 2年生女子
- あおいそら運動善行賞 ひまわり学級3年男子
- // 実践作文最優秀賞 3年女子) 優秀賞 2年女子

*なお、保護者の実践作文ではPTA代表として副会長が優秀賞を受賞されています。

- 税についての作文 市長賞 3年女子
- 文集「かつしか」作文掲載 1年男子 2年男子 3年女子
- 文集「野田」作品掲載 巻頭詩/3年女子
作文/1年女子 2年女子 3年女子
詩/1年男女1名 2年男女1名 3年男子1名
読書感想文野田市代表/3年女子2名

- 千葉県読書感想文コンクール 最優秀賞 3年女子 優秀賞 3年女子

*同じ学校から2名が入賞したのは県内で野田東部中だけで、本校として初の快挙です。

～ 報 告 ～

3年生を対象に行われた「全国学力・学習状況調査」の結果について、概要を報告いたします。

全体的に、全国的な学習状況と大きく異なる傾向は見られませんでした。本校では生徒の対話による課題解決的な学習活動に力を入れています。国語の記述式問題や数学のデータ活用、英語の聞き取りといった応用的な設問で全国平均と同等以上の正答率となっているのは、成果の表れであると分析できます。しかしその反面、選択・短答式の基本問題では不注意とみられる誤答が目立ちました。全国を100とした相対値で見ますと、国語90.3ポイント、数学92.2ポイント、英語は85.5ポイントという結果となっています。

この結果を受け東部中では現在、家庭学習と連動する個別学習の時間を、授業の中でバランスを考えて一定時間、確保しております。今後も確かな学力の定着に向け、力を注いでまいりたいと思います。

